

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

## 研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

### 研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

#### ■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。  
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有する際は、ビニール手袋の着用をお願いする場合があります。  
マイクで発表する場合は、その都度消毒します。
- ⑨昼食時は、マスクを外した状態での会話はお控えいただいております。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

#### ■参加者の皆様へのお願い

##### 身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

##### マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

##### 消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。  
会場入口に、消毒液をご用意しています。

##### 日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日は本会研修グループHPの「[健康チェック](#)」にてセルフチェックをお願いします。  
すべてにチェックが入っている方のみ受講いただけます。
- ・研修当日、受付にて体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

##### <座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。  
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。  
中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

令和4年度 さまざまな人権問題に関する研修

# 8050問題について

日時

11月24日（木）  
14：00～16：00

講師

大阪府社会福祉会館 5階501  
（大阪市中央区谷町7丁目4番15号）

講師

綾部 貴子 氏

（梅花女子大学 看護保健学部 口腔保健学科 准教授）

内容

80代の親が引きこもりの50代の子どもの生活を支えるという「8050問題」。少子高齢化が進むにつれて表面化し、社会問題となっています。問題の要因や背景を知り、事例を見ながらこれからの支援のあり方について学びます。

ぜひ、ご参加ください。

対象者

社会福祉施設に勤務する職員

定員

70名（先着順）

参加費

1,000円

※受講決定された方には締め切り後1週間以内に受講決定メールを送信します。

※受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご参照ください。

申込締切

11月4日（金）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、研修が中止になる可能性があります。予めご了承ください。

研修グループHPより簡単申込み 

研修申込みは [こちらから](#)

【お問い合わせ】

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター研修グループ  
TEL：06-6762-9035

